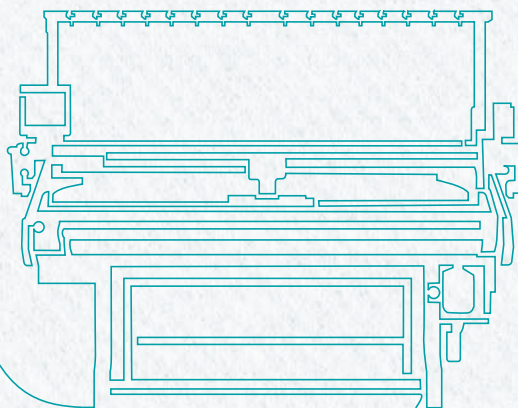
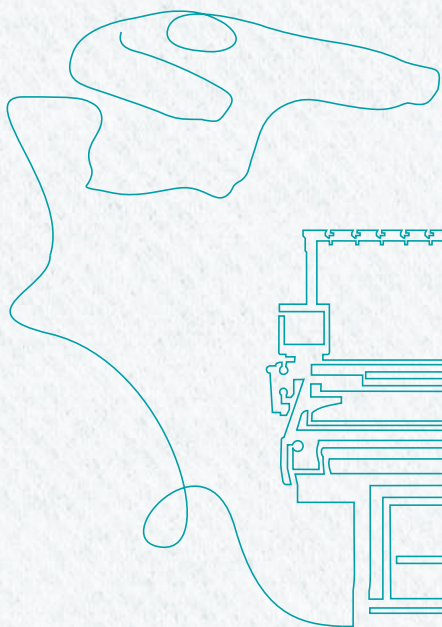


# 株主の みなさまへ

第58期 営業のご報告

2018年4月1日～2019年3月31日



# Ever Onward — 限りなき前進

当社は、「手袋編機の全自動化」を実現するため、現会長・島正博によって1962年に創立されました。

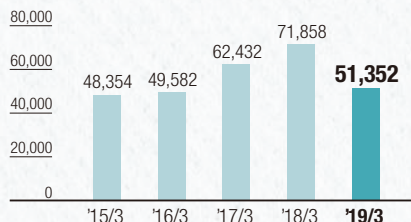
「Ever Onward — 限りなき前進」を経営理念に掲げ、常に新しい技術の開発を目指して、惜しみない努力と未知なる領域への挑戦を続けてまいりました。

創業以来、時代のニーズを先取りした横編機やデザインシステムを次々と開発し、世界のトップメーカーへと成長。1990年代には、「産業革命に匹敵する」と評された完全無縫製の「ホールガーメント®横編機」の開発に成功しました。

今後も新たな技術開発へのチャレンジを続けながら、企画提案型のビジネスモデルの浸透を図り、アパレル産業をはじめユーザー業界の発展に貢献してまいります。

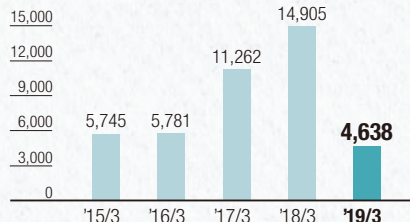
## 売上高

(百万円)



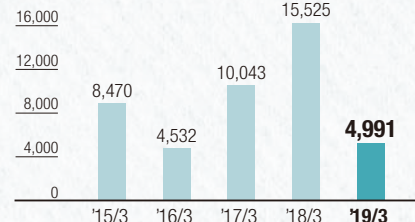
## 営業利益

(百万円)



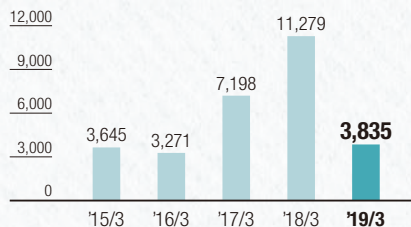
## 経常利益

(百万円)



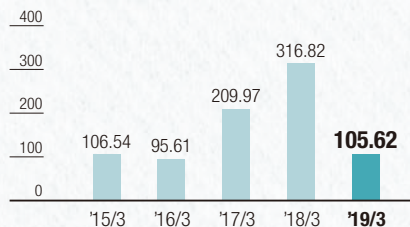
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



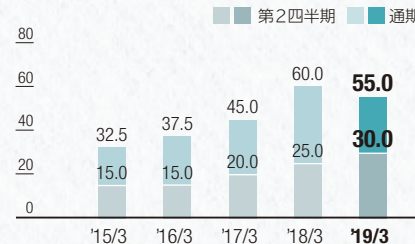
## 1株当たり当期純利益

(円)



## 1株当たり配当金

(円)





ホールゲームメント®横編機の  
販売は好調ながら、  
従来型コンピュータ横編機の  
市場低迷で減収減益と  
なりました。

**Q1** 当期(2019年3月期)の主な取り組みと  
業績について説明してください。

**A1** ホールゲームメント横編機の伸び以上に  
従来型機種の販売が低迷し、減収となりました。

当期の連結売上高は、513億52百万円(前期比28.5%減)の減収となりました。利益面についても営業利益46億38百万円(同68.9%減)、経常利益49億91百万円(同67.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益38億35百万円(同66.0%減)と、いずれも大幅な減益となりました。

売上高減少の大きな要因の一つは、アジア地域を中心に「SSR®」「SVR®」などの従来型コンピュータ横編機の販売が不振だったことです。特に、近年旺盛な需要が続いていたバン

代表取締役社長  
島 三博

ブラデシュで、政情不安から設備投資が停滞したことが大きく影響しました。また利益面についても、売上高減少に加えて下半期以降に生産調整を実施したことによる売上総利益率の悪化や、一部顧客の支払遅延に対応して貸倒引当金繰入額を増額させたことなどにより、大幅に減少しました。

## Q2 事業分野別の状況について説明願います。

### A2 横編機事業の販売不振に連動し、デザインシステムの販売も低調となりました。

横編機事業では、「SSR」を中心にバングラデシュで設備投資が低迷したほか、近年販売を伸ばしてきたシューズ生産向け横編機も、丸編機や中国製の廉価な横編機との競合が激しくなり、売上高を伸ばすことができませんでした。また中東のトルコにおいても、2018年7月以降の通貨安の進行がユーザーの資金調達難を招き、設備投資が低調となりました。

一方、ホールゲーム横編機に関しては、当期も引き続き需要が拡大しました。特に、輸出向けOEMから国内消費向けビジネスへの転換が進む中国市場で販売が伸びました。また、日本、韓国、イタリアなどでも消費地型生産への移行に伴い、ホールゲーム横編機の販売が堅調に推移しました。

デザインシステム関連事業は、「SDS®-ONE APEX3」が横編機の販売台数に連動して売上高が減少しましたが、自動裁断機「P-CAM®」は国内外で好調に販売を伸ばしました。裁断の前後工程を含めた「カッティングソリューション」の提案で、テキスタイルや自動車内装部品、産業資材など、異業種分野への導入が広がりました。

### Q3 次期(2020年3月期)の主な取り組みと業績見通しについて説明してください。

### A3 ホールゲームとデザインシステムの連携によるビジネスモデルを提案していきます。

次期も各市場のニーズに応じた提案活動を全世界で展開します。特に、当社が成長の柱と位置づけるホールゲーム横編機の拡販に注力し、世界各地で高まる需要に対応すべく生産能力の増強やサプライチェーンの強化も進めていきます。また、ホールゲーム横編機とデザインシステムを組み合わせ合わせた、オンデマンド生産体制の提案もさらに強化します。

2019年6月には、4年に一度の世界最大の国際繊維機械見本市「ITMA 2019」がスペインで開催されました。同展示会では、ホールゲーム横編機のエントリーモデルを打ち出し、先進国以外のユーザーにも積極的に営業活動を行ったほか、インテリアや家具、産業資材などアパレル分野以外への横編機活用も訴求しました。

次期の連結業績については、連結売上高523億円、営業利益40億円、経常利益44億円、親会社株主に帰属する当期純利益33億円を計画しています。

### Q4 中期経営計画の進捗と中長期的な事業展望について教えてください。

### A4 アパレル業界の変化を先取りしつつ、用途の拡大も視野に入れて取り組みます。

当期は、第2次中期経営計画「Ever Onward 2020」の初年度として、組織改革や社員の意識改革など質的な面では

さまざまな進捗がありました。事業環境に関しては、計画策定時の想定よりも厳しい状況に変化しています。世界的に景気減速懸念が強まるなか、主要顧客のアパレル業界では中期的な設備投資マインドの冷え込みが顕著に表れてきました。こうした状況を踏まえ、今年5月、中期経営計画の経営目標数値を修正しました。(ページ下参照)

一方、衣料品における売れ残り商品の大量廃棄処分が世界的に問題視されていることもあり、アパレル業界では従来の大量生産型ビジネスから、市場ニーズに応じた商品を、無駄なく、必要なときに必要な分だけ生産する「サステイナブルなモノづくり」への転換が急速に進むと予想されます。この大きな流れを捉え、ホールガーマント横編機とデザインシステムの連携で実現する新しいビジネスモデルの提案を、全世界のアパレル業界に展開していきます。

	2021年3月期 (当初目標)	2021年3月期 (修正目標)
売上高	1,000億円	650億円
営業利益	250億円	100億円
経常利益	250億円	100億円
親会社株主に 帰属する当期純利益	180億円	70億円
ROE	12%	5.3%
配当性向	25%	30%以上



**Q5 株主の皆様へのメッセージをお願いします。**

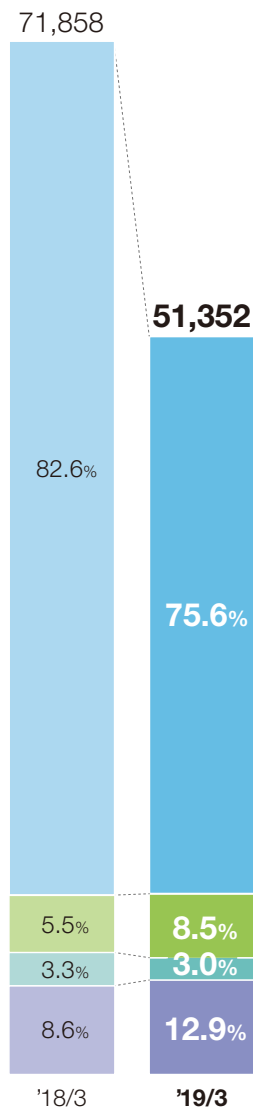
**A5 「サステイナブルな未来」に貢献し、さらなる成長を目指していきます。**

当社では「配当性向30%以上」を株主還元の指針とする一方、株主の皆様への安定的配当も重視しています。当期の配当金については、中間配当金30円、期末配当金25円の合計55円で実施させていただきました。なお、株主還元を充実させるべく、2018年11月から2019年3月まで自己株式の取得を実施し、総計で100万株を取得しました。今後も時機に応じて柔軟に自己株式の取得を行い、株主還元の充実、資本効率の向上に努めていきます。

当社は、経営理念「Ever Onward—限りなき前進」のもと、今後もアパレル業界をはじめ、さまざまな業界の「サステイナブルな未来」に貢献しながら、自らも持続的な成長を目指していきます。株主の皆様には、引き続き当社への温かいご理解とご支援をお願いいたします。

事業別売上高構成比

(百万円)



横編機事業

売上高  
**388.0**億円 [前期比 34.6% ↓]

営業利益  
**87.6**億円 [前期比 54.9% ↓]



- 中国、国内市場などでホールガーメント®横編機の販売が伸長
- バングラデシュで従来型横編機の設備投資が停滞
- シューズ生産向け横編機の販売も低調



デザインシステム  
関連事業

売上高  
**43.8**億円 [前期比 11.3% ↑]

営業利益  
**9.4**億円 [前期比 19.0% ↓]



- デザインシステムは、横編機の販売に連動して減少
- 自動裁断機は国内外で好調。異業種分野にも導入が拡大



手袋靴下編機  
事業

売上高  
**15.5**億円 [前期比 34.5% ↓]

営業利益  
**2.3**億円 [前期比 50.0% ↓]



- 大手ユーザーの設備投資が低調となり、前期に比べて売上高は減少



その他事業

売上高  
**66.0**億円 [前期比 7.0% ↑]

営業利益  
**9.9**億円 [前期比 849.8% ↑]



- 部品販売や紡績事業の販売が伸長

# 将来の成長に向けた投資として グループ会社に新工場を建設

中期経営計画の目標達成のため、業務の効率化と生産能力の増強に取り組んでいます。

## メインシナリオに基づき積極的な投資を実行

シマセイキグループは「将来の成長に向けた積極的な投資の強化」を中期経営計画のメインシナリオのひとつに掲げています。

グループ全体の業務改善、効率化を図るとともに、将来を見据えた生産能力の増強に取り組んでおり、当期、連結子会社の株式会社海南精密に設備投資を行いました。

## 組立工程を移設し、生産フローを改善

2018年12月、海南精密の隣接地に新工場を建設。1階は部品加工工程、2階には新たにシマセイキ本社工場から「ソレノイド」の組立工程を移設する予定です。(右図参照)

海南精密は、横編機の品質に大きく影響するネジなど、重要な精密部品を製造しており、横編機の中核部品であるソレノイドにおいても、組立工程までを担うことで、効率化につなげます。

## グループ一体となって中期経営計画の達成を目指す

海南精密は社員の平均年齢が低く、これから技術力をつけていくことにより、さらなる品質向上が期待できます。

シマセイキグループが一体となり、高品質な製品をフレキシブルに生産することで、製品への信頼とブランド価値を向上させ、成長力を備えた高収益企業を目指します。



### 株式会社海南精密

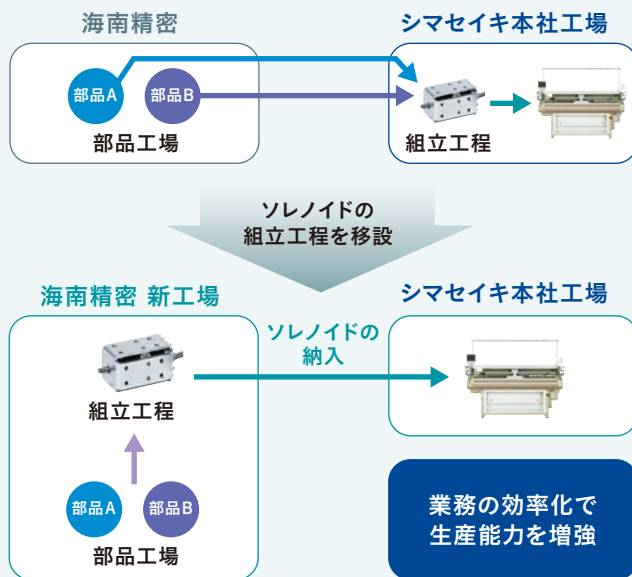
1947年和歌山県海南市に創業。  
2010年に当社の連結子会社となる。

特殊ネジ、カム、シャフトなどの精密部品加工を担っている。当社への部品供給だけでなく、外販にも取り組んでいる。



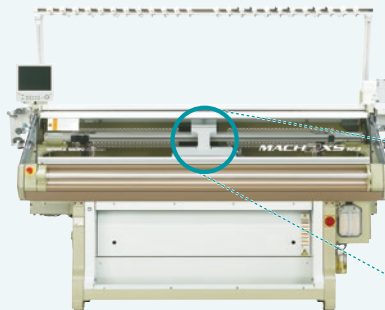
新工場内の様子

## ■ 作業工程の効率化イメージ図



### ソレノイドとは？

ソレノイドは、電気を動きに変換する部品で、横編機の内部にて高速で左右に動くキャリッジに使用されています。1台に約40個使われる主要部品です。



# 「もの創り」を通じてSDGsに取り組み、社会課題解決

アパレル産業は今、大きな変革期を迎えています。

近年、消費者の求めに応じて、トレンド商品を低価格でスピーディに届けるサプライチェーンが確立されてきました。

しかしそれは、人件費の安い地域で大量生産され、市場に投入されることを前提としています。このような流れは供給過剰を生み、売れ残り商品の廃棄処分につながるなど、現在、社会問題としてクローズアップされています。

当社は、さまざまな課題に対し、ホールゲーム®横編機、デザインシステムを中心とした革新的なソリューションを広めることで、流通革命を促し、多品種少量生産などへの対応や「サステイナブルなモノづくり」を実現させ、SDGsの達成に貢献していきます。

## 当社製品を通じたSDGsへの取り組み

アパレル産業の課題に対し、当社のホールゲーム横編機とデザインシステムの連携が、さまざまな無駄をなくす生産工程の革新を実現します。



SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成され、発展途上国のみならず、先進国も取り組むことが求められています。





# に貢献していきます

3 すべての人に  
健康と福祉を



人にやさしく

## 労働環境の改善

一般的な横編機は、裾、袖、身頃などのパーツごとに編み、それらをミシンによる縫製や、ニットの目と目をつなぐリンク作業で縫い合わせます。リンク作業には、編み目の1つ1つに針を刺す人手作業が必要で、長時間にわたり目を酷使用する細かな作業です。

当社のホールガーメント横編機は、縫い目がないため、過酷なリンク作業をなくし、労働環境の改善に寄与します。



12 つくる責任  
つかう責任



地球にやさしく

## カットロスの削減、廃棄衣料の減少

当社が独自開発したホールガーメント横編機は、一着丸ごと編むことができるため、裁断や縫製、リンク作業などの後工程をなくすことができます。縫いしろ部分のロスがなくなるうえに、従来の製法と比べてカットロスを約30%も削減でき、それに伴うエネルギーや廃棄によるCO<sub>2</sub>の排出量を削減します。また、出荷にかかるリードタイムを短縮できるため作り足しが容易となり、無駄なく、必要なときに必要な分だけ生産でき、廃棄される売れ残り商品を最小化します。



9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう



未来をつくる

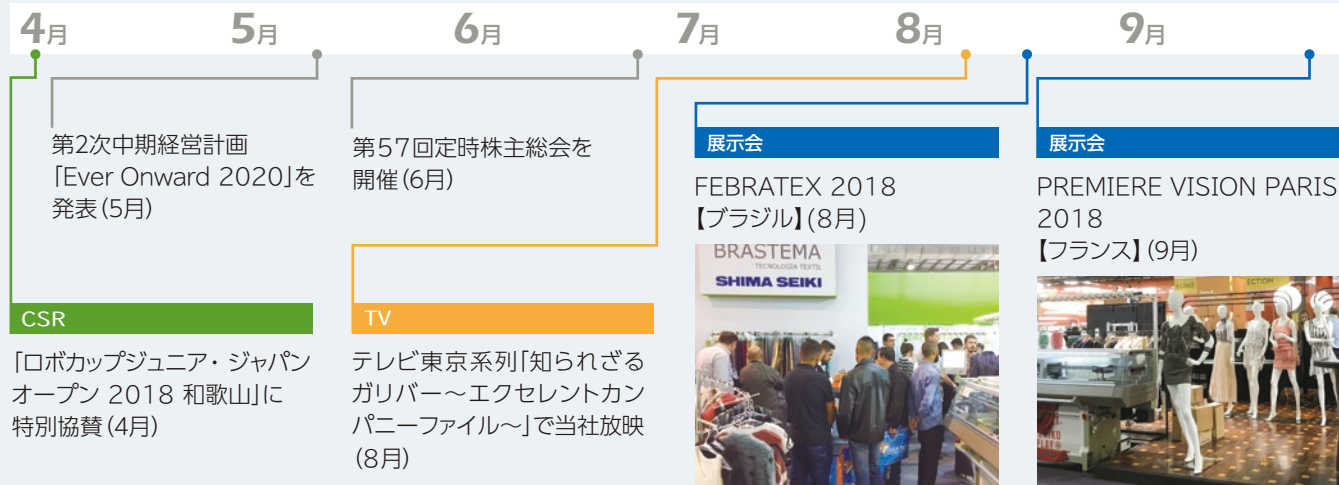
## アパレル産業の高付加価値化

同じ商品の大量生産ではなく、地域ごとの異なるニーズに合わせた商品を作り出すことが、その地域の産業を高度化することにつながります。アパレル産業においても、1人1人に合わせたクリエイティブな商品開発による高付加価値化を、当社のホールガーメント横編機、デザインシステム、staf<sup>®</sup> (トレンド情報などを提供するWEBサービス) などによりバックアップします。



## 当期の取り組みハイライト (2018年4月1日～2019年3月31日)

### 2018年



### ホールガーメント<sup>®</sup>横編機の累計出荷台数が1万台を達成

発売開始から20年余りを経た2019年1月、ホールガーメント横編機の累計出荷台数が1万台を達成しました。

1995年、世界で初めて完全無縫製型のホールガーメント横編機の開発に成功。「産業革命に匹敵する」と評され、大きな注目を集めました。その後も進化を続け、2015年には、可動型シンカーを搭載した「MACH2<sup>®</sup>XS」を開発し、今までにない立体的な編成が可能となり、デザインの幅も格段に広がりました。

これからもホールガーメント横編機の浸透を図り、業界のサステイナブルな未来に貢献していきます。



1万台目の出陣式

# 2018-2019

## 2019年

10月

展示会

ITMA ASIA + CITME  
2018  
【中国】(10月)

TV

TBS系列「林先生が驚く初耳学J」にて当社放映(10月)

11月

展示会

KNIT WORLD 2019  
【インド】(1月)



1月

展示会

第5回ウェアブルEXPO  
【東京】(1月)



2月

3月

CSR

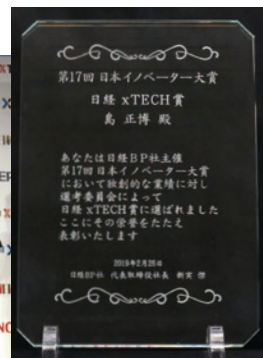
和歌山城清掃ボランティアに  
参加(3月)



## 島会長が『日経xTECH(クロステック)賞』を受賞

2019年2月、「第17回日本イノベーター大賞」の表彰式がグランドプリンスホテル高輪(東京)で開催され、当社代表取締役会長、島正博が『日経xTECH(クロステック)賞』を受賞しました。

日本イノベーター大賞は、日本の産業界で活躍する独創的な人材にスポットを当てることで日本に活力を与えようと、日経BP社が2002年に創設した賞です。今回、1着丸ごと立体的に編み上げた無縫製ニット『ホールガーマメント』を開発したことに加え、発売当初は高級アパレル中心でしたが、最近では採用するブランドの裾野が広がり、ユーザーの体型や好みに合わせた商品を作る『マスカスタマイゼーション』を容易にしたことなどが評価されました。



# 株主様とのコミュニケーションの充実に取り組んでいます

## 株主総会后に工場見学を実施

毎年6月に開催される定時株主総会の後、希望者を対象に工場見学を実施しています。工場で製品が作られていく過程を通して、当社事業を理解していただくとともに、社員の働いている姿から、当社の技術力やモノづくりへのこだわりを実感していただく機会としています。



## 株主優待制度

当社は株主還元の一環として、株主優待を実施しています。3月期の株主優待では、オリジナルのホールガーメント®製品や、直営飲食施設での取扱商品などをお届けしており、その着心地や品質の高さを実感していただくことで、事業理解の一助としています。

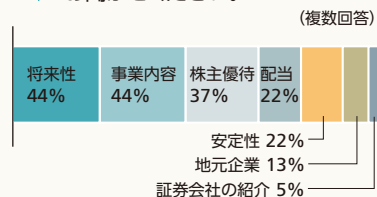


※ご所有の株数により商品は異なります。

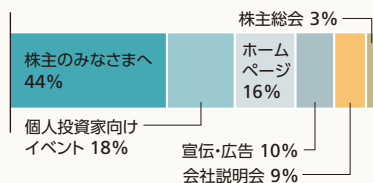
## 株主様アンケート集計結果のご報告

毎年、中間期の「株主のみなさまへ」にアンケートハガキを同封し、株主様のご意見を伺っています。今年度も、2,000名以上の方からご回答をいただきました。皆様から頂戴した貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の事業活動やIR活動に生かしてまいります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

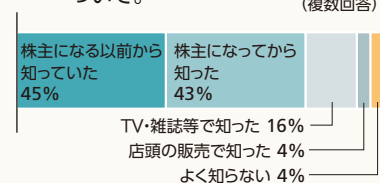
Q 当社株式を購入された理由をお聞かせください。



Q 今後、どのような情報提供の充実を希望されますか？



Q 当社の編機で作られるホールガーメント(無縫製ニット)について。



## 株主様から寄せられたご質問への回答

Q 株主還元について考え方を  
教えてほしい。(50代・男性)



A 当社は、株主様への利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置づけ、事業の持続的発展を通じて、安定した配当を長期にわたって継続することを前提に、今後の収益予想や将来の事業展開等を勘案して実施

しています。

配当性向については、2018年度から始まった3カ年の中期経営計画に基づき、2019年度の配当より利益成長の連動性を高め、連結配当性向を30%以上とするとともに、株価水準や資金の状況、市場環境などを総合的に勘案し、時機に応じて柔軟に自己株式の取得を行うなど、資本効率の向上にも努める方針です。当事業年度には、自己株式の取得を実施しました。また、株主優待制度についても継続してまいります。

## 営業活動の一翼を担うべく、ホームページをリニューアルしました

シマセイキ 🔍



今年6月、当社ホームページをリニューアルしました。業種ごとの専用ページを新設し、当社の横編機がどのような製品を作り出せるのか、お客様の知りたい内容を中心に掲載しています。

そのほか、当社の経営理念やCSRページなどのコンテンツも充実させています。ぜひ一度、ご覧ください。



URL <https://www.shimaseiki.co.jp/>

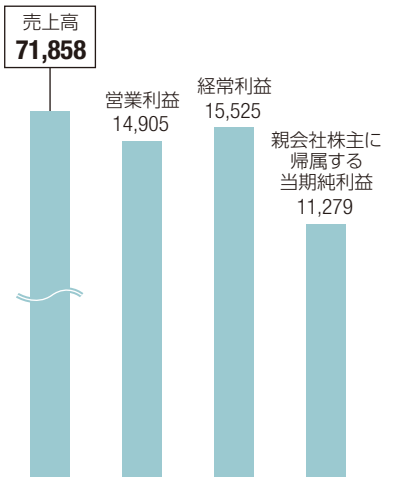
詳細な財務諸表は、下記URLもしくは  
右の2次元バーコードからご覧いただけます。  
<http://www.shimaseiki.co.jp/irj/library/list.php>



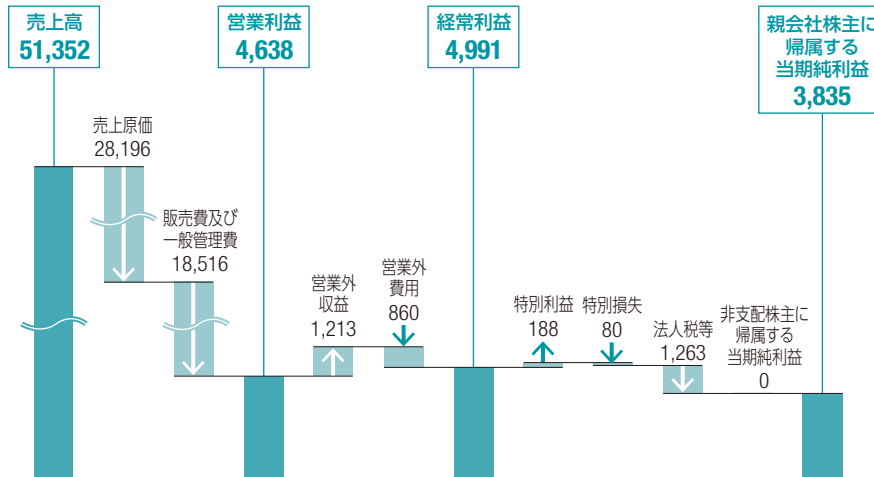
## ① 損益計算書の概要

(百万円)

前期 (2017年4月1日～2018年3月31日)



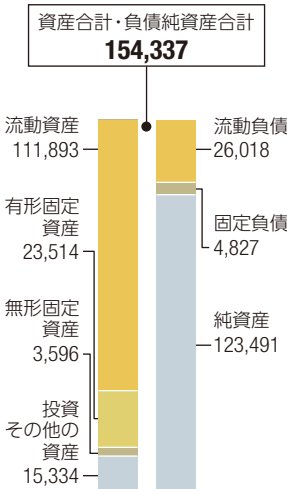
当期 (2018年4月1日～2019年3月31日)



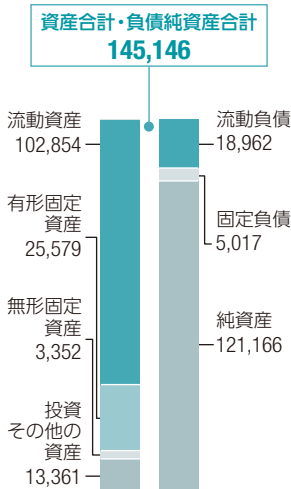
## ② 貸借対照表の概要

(百万円)

前期末



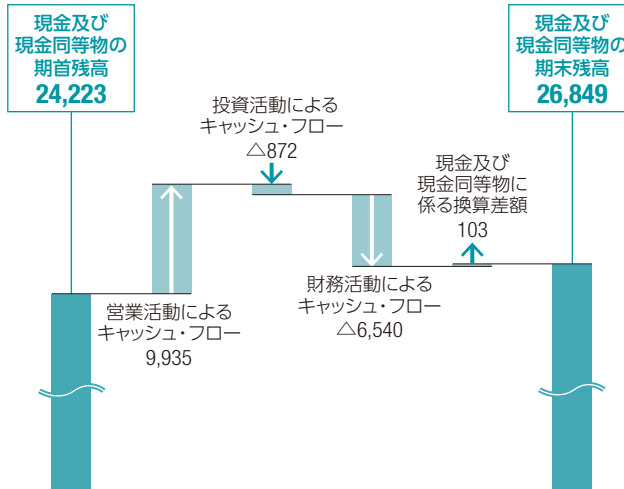
当期末



## ③ キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)

当期



## 会社概要・株式概要

### 会社概要 (2019年3月31日現在)

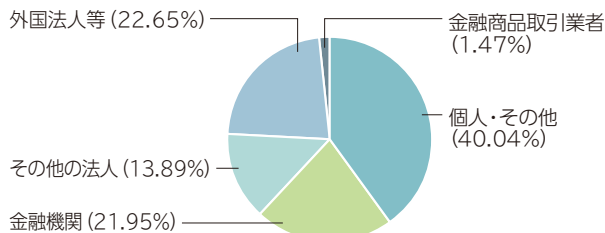
商号 株式会社島精機製作所  
 (英文表記) SHIMA SEIKI MFG., LTD.  
 本社 和歌山県和歌山市坂田85番地  
 創立 1962年2月4日  
 資本金 148億5,980万円  
 従業員数 1,443名(連結1,974名)  
 事業内容 コンピュータ横編機  
 デザインシステム  
 自動裁断機  
 手袋靴下編機 などの開発、製造、販売

### 役員 (2019年6月27日現在)

地位	氏名	担当及び重要な兼職
代表取締役会長	島 正博	
代表取締役社長	島 三博	執行役員兼経営企画部担当
専務取締役	梅田 郁人	執行役員営業本部長兼 トータルデザインセンター担当
常務取締役	有北 礼治	執行役員資材部長兼 生産本部担当
取締役	南木 隆	執行役員経理財務部長兼 総務人事部、管理部、物流部担当
取締役	西谷 泰和	執行役員開発本部長
取締役	西川 清方	執行役員営業統括部長
取締役	一柳 良雄	株式会社一柳アソシエイツ 代表取締役&CEO/キャスター
取締役	残間 里江子	株式会社キャンディッドプロデューサー 代表取締役社長/プロデューサー
常勤監査役	植田 光紀	
常勤監査役	戸津井 久仁	
監査役	新川 大祐	北斗税理士法人 代表社員
監査役	野村 祥子	堂島法律事務所 パートナー弁護士

(注) 1. 取締役 一柳良雄、残間里江子の両氏は、社外取締役であります。  
 2. 監査役 新川大祐、野村祥子の両氏は、社外監査役であります。

### 所有者別分布



### 株式の状況 (2019年3月31日現在)

- ①発行可能株式総数…………… 142,000,000株  
 ②発行済株式の総数…………… 36,600,000株  
 ③株主数…………… 14,958名  
 ④大株主 (千株未満切り捨て)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
和島興産株式会社	4,020	11.32
株式会社紀陽銀行	1,472	4.15
島 正博	1,070	3.01
島 三博	1,061	2.99
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,046	2.95
株式会社三菱UFJ銀行	880	2.48
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	876	2.47
JPMC OPPENHEIMER JASDEC LENDING ACCOUNT	827	2.33
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	787	2.22
合 同 会 社 和 光	780	2.20

(注) 1. 当社は、自己株式1,088千株を保有しています。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	基準日	3月31日
	開催日	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
公告方法	電子公告	
	下記当社ホームページに掲載 ( <a href="http://www.shimaseiki.co.jp/irj/irj.html">http://www.shimaseiki.co.jp/irj/irj.html</a> )	
	ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載	
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)	

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本店にてもお取り次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

## 株式に関する『マイナンバーお届出』のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。お届出をされていない株主様におかれましては、お取引の証券会社等へお届出ください。

- **証券口座にて株式を管理されている株主様**  
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- **証券会社とのお取引がない株主様**  
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

**三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部**  
**TEL:0120-094-777**



株式会社島精機製作所  
〒641-8511 和歌山市坂田85番地  
TEL(073)471-0511(代表)  
<https://www.shimaseiki.co.jp/>



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた  
見やすいデザインの文字を採用しています。



この報告書は環境にやさしい  
ベジタブルインキを使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

ホールガーメント及びWHOLEGARMENTは株式会社島精機製作所の登録商標です。  
この冊子に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または  
商標です。